


News

MEDIA INQUIRIES

Tim Whatmough
VP-Communications
+33.153.30.33.85
tim.whatmough@moodys.com

Tracey Scott
AVP-Communications
+44.207.772.5207
tracey.scott@moodys.com

 moodys.com/esg

 [@MoodysESG](https://twitter.com/MoodysESG)

 linkedin.com/company/moodys-corporation

ムーディーズ、新たに損害保険会社向けの ESG 保険引受ソリューションの提供を開始

2022年9月7日(ロンドン)

ムーディーズは本日、環境・社会・ガバナンス(ESG)要因を企業向け保険引受業務やポートフォリオ管理業務に組み込めるようにする、損害保険会社向けの ESG 保険引受ソリューションの提供を新たに開始しました。このソリューションは、世界的な専門的保険・再保険会社であるチャウサー・グループ(Chaucer Group)との提携によって誕生し、同グループのアンダーライティングの専門性とムーディーズの ESG および 2021 年の RMS 買収により強化された広範な統合リスク・モデリング能力を融合させています。

ムーディーズ・アナリティックスの保険ゼネラル・マネージャーのコリン・ホームズは次のように述べています。「保険会社は、従来の保険リスクの評価に加え、ESG のポートフォリオへの影響を計測しようとしています。この新しい製品は、当社の統合リスク評価戦略が、いかにお客様のニーズを満たす支えとなるかを示す好例と言えます。」

ムーディーズ・アナリティックス・カンパニーである RMS のゼネラルマネージャーのマイク・スティールは、次のように述べています。「当社は、チャウサー・グループの支援を受けながら、ムーディーズ ESG 保険引受ソリューションを設計しました。これは、保険・再保険会社がアンダーライティングの段階で ESG リスクを計測する方法を運用可能にすることを目的としており、ムーディーズによる買収後、自由に活用できるようになったデータ、技術、および業界知識を組み合わせることで、実現することができます。当社は、これらの能力を集結させることで、アンダーライターやポートフォリオ・マネージャーが、ESG データを ESG のリスクと機会に関する新たな知見に変換できるよう支援しています。」

この新しいムーディーズのソリューションは、上場企業および非上場企業のデータを [Chaucer](#) と提携し開発した柔軟性と透明性のある ESG 評価フレームワークと融合させ、保険会社が ESG リスクに関する独自の見解を構築できるようにする ESG 指標およびスコアを生成します。これらのスコアや指標から得られる分析は、保険会社が自社の ESG 目標に対するベンチマークで、パフォーマンスやトレンドを監視するのに役立ちます。こうした ESG に関する知見は、その後、例えば ESG 要因と請求頻度や損失率などの財務リスク指標との関連性の特定など、他の重要な意思決定要因と共に織り込まれます。

「当社がここまで到達できたのは、チョーサーという重要な開発パートナーの支えのおかげです。チョーサーが当社のESG保険引受ソリューションの機能を活用し、透明性と信頼性のあるESGリスク評価アプローチを提供する、今までに類を見ないESGバランス・スコアカードを作成することができたことを嬉しく思います。」とホームズは述べています。

チョーサー・グループのCEOのジョン・フォウル氏は次のように述べています。「過去12カ月間にわたり、ムーディーズと連携し、アンダーライティングとリスク管理の専門知識を提供することで、ムーディーズESG保険引受ソリューションの開発を支援してきました。保険・再保険業界は、企業の持続可能性向上に向けた移行を支援する上で、極めて重要な役割を担っています。これは一朝一夕に実現できるものではありませんが、改善が必要な分野の特定を支援することで、当社はクライアントが長期的に利益を生み出す段階的な変革の実行を支援することができます。」

ムーディーズ ESG 保険引受ソリューションの他、保険会社向けのムーディーズ気候リスクソリューションには、[ムーディーズ・アナリティクス気候経路シナリオ・サービス](#) や、気候リスク分析のための [RMS 気候変動モデル](#) があります。

ムーディーズ ESG 保険引受ソリューションの詳細については、下記をご覧ください。

www.moodyanalytics.com/product-list/esg-insurance-underwriting

ムーディーズ・コーポレーションについて

ムーディーズ(NYSE:MCO)は、組織のより良い意思決定を支援する世界規模の統合リスク評価会社です。そのデータ、分析ソリューション、知見は、意思決定者による他者と取引を行う際の機会の特定やリスク管理を支援します。当社は、より高度な透明性、より多くの情報に基づいた意思決定、情報への公正なアクセスが共通の進歩を可能にすると考えます。世界40カ国以上に約1万4000名の従業員を擁するムーディーズは、国際的なプレゼンスと現地の専門的知見ならびに金融市場での1世紀以上の経験を融合しています。詳細については、moody.com/aboutをご覧ください。

© 2022年 Moody's Corporation, Moody's Investors Service, Inc., Moody's Analytics, Inc. 並びに(又は)これらの者のライセンサー及び関連会社(以下総称して「ムーディーズ」といいます。)。無断複写・転載を禁じます。

ムーディーズの信用格付を行う関連会社により付与される信用格付は、事業体、与信契約、債務又は債務類似証券の相対的な将来の信用リスクについての、ムーディーズの現時点での意見です。ムーディーズの資料、製品、サービス及び公開情報(以下総称して「刊行物」といいます。)は、ムーディーズの現時点における意見を含むことがあります。ムーディーズは、信用リスクを、事業体が契約における財務上の義務を期日に履行できないリスク及びデフォルト事由又は経済的損害(インペアメント)が発生した場合に見込まれるあらゆる種類の財産的損失と定義しています。ムーディーズの信用格付において言及された、契約における財務上の義務の種類に関する情報については、ムーディーズの刊行物である該当する「格付記号と

定義をご参照ください。信用格付は、流動性リスク、市場価値リスク、価格変動性及びその他のリスクについて言及するものではありません。信用格付、非信用評価（以下「評価」といいます。）及びムーディーズの刊行物に含まれているその他の意見は、現在又は過去の事実を示すものではありません。ムーディーズの刊行物はまた、定量的モデルに基づく信用リスクの評価及びMoody's Analytics, Inc.及び/又はその関連会社が公表する関連意見又は解説を含むことがあります。ムーディーズの信用格付、評価、その他の意見及び刊行物は、投資又は財務に関する助言を構成又は提供するものではありません。ムーディーズの信用格付、評価、その他の意見及び刊行物は特定の証券の購入、売却又は保有を推奨するものではありません。ムーディーズの信用格付、評価、その他の意見及び刊行物は、特定の投資家にとっての投資の適切性について論評するものではありません。ムーディーズは、各投資家が、相当の注意をもって、購入、保有又は売却を検討する各証券について投資家自身で研究・評価するという期待及び理解の下で、信用格付を付与し、評価を行い、その他の意見を述べ、自社の刊行物を発行します。

ムーディーズの信用格付、評価、その他の意見及び刊行物は、個人投資家の利用を意図しておらず、個人投資家が投資判断を行う際にムーディーズの信用格付、評価、その他の意見又は刊行物を利用することは、慎重を欠く不適切な行為です。もし、疑問がある場合には、ご自身のフィナンシャル・アドバイザーその他の専門家にご相談することを推奨します。

ここに記載する情報はすべて、著作権法を含む法律により保護されており、いかなる者も、いかなる形式若しくは方法又は手段によっても、全部か一部かを問わずこれらの情報を、ムーディーズの事前の書面による同意なく、複製その他の方法により複製、リパッケージ、転送、譲渡、頒布、配布又は転売することはできず、また、これらの目的で再使用するために保管することはできません。

ムーディーズの信用格付、評価、その他の意見及び刊行物は、規制目的で定義される指標（ベンチマーク）としてのいかなる者による使用も意図しておらず、これらが指標（ベンチマーク）と見なされる結果を生じるおそれのあるいかなる方法によっても使用してはならないものとします。

ここに記載する情報は、すべてムーディーズが正確かつ信頼しうると考える情報源から入手したものです。しかし、人的及び機械的誤りが存在する可能性並びにその他の事情により、ムーディーズはこれらの情報をいかなる種類の保証も付すことなく「現状有姿」で提供しています。ムーディーズは、信用格付を付与する際に用いる情報が十分な品質を有し、またその情報源がムーディーズにとって信頼できると考えられるものであること（独立した第三者がこの情報源に該当する場合もあります）を確保するため、すべての必要な措置を講じています。しかし、ムーディーズは監査を行う者ではなく、格付の過程で又は自社の刊行物の作成に際して受領した情報の正確性及び有効性について常に独自に確認することはできません。

法律が許容する範囲において、ムーディーズ及びその取締役、役職員、代理人、代表者、ライセンサー及びサプライヤーは、いかなる者又は法人に対しても、ここに記載する情報又は当該情報の使用若しくは使用が不可能であることに起因又は関連するあらゆる間接的、特別の、派生的又は付随的な損失又は損害に対して、ムーディーズ又はその取締役、役職員、代理人、代表者、ライセンサー又はサプライヤーのいずれかが事前に当該損失又は損害（a）現在若しくは将来の利益の喪失、又は（b）関連する金融商品が、ムーディーズが付与する特定の信用格付の対象ではない場合に生じるあらゆる損失若しくは損害を含むがこれに限定されない）の可能性について助言を受けていた場合においても、責任を負いません。

法律が許容する範囲において、ムーディーズ及びその取締役、役職員、代理人、代表者、ライセンサー及びサプライヤーは、ここに記載する情報又は当該情報の使用若しくは使用が不可能であることに起因又は関連していかなる者又は法人に生じたいかなる直接的又は補償的損失又は損害に対しても、それらがムーディーズ又はその取締役、役職員、代理人、代表者、ライセンサー若しくはサプライヤーのうちいずれかの側の過失によるもの（但し、詐欺、故意による違反行為、又は、疑義を避けるために付言すると法により排除し得ない、その他の種類の責任を除く）、あるいはそれらの者の支配力の範囲内外における偶発事象によるものである場合を含め、責任を負いません。

ムーディーズは、いかなる形式又は方法によっても、信用格付、評価、その他の意見又は情報の正確性、適時性、完全性、商品性又は特定の目的への適合性について、（明示的、黙示的を問わず）いかなる保証も行っておりません。Moody's Corporation（以下「MCO」といいます。）が全額出資する信用格付会社であるMoody's Investors Service, Inc.は、同社が格付を行っている負債証券（社債、地方債、債券、手形及びCPを含みます）及び優先株式の発行者の大部分が、Moody's Investors Service, Inc.が行う信用格付意見・サービスに対して、信用格付の付与に先立ち、1,000ドルから約500万ドルの手数料をMoody's Investors Service, Inc.に支払うことに同意していることを、ここに開示します。また、MCO及びMoody's Investors Serviceは、Moody's Investors Serviceの信用格付及び信用格付過程の独立性を確保するための方針と手続を整備しています。MCOの取締役と格付対象会社との間、及び、Moody's Investors Serviceから信用格付を付与され、かつMCOの株式の5%以上を保有していることをSECに公式に報告している会社間に存在し得る特定の利害関係に関する情報は、ムーディーズのウェブサイトwww.moody.com上に"Investor Relations-Corporate Governance-Director and Shareholder Affiliation Policy"という表題で毎年、掲載されます。

オーストラリア専用の追加条項:この文書のオーストラリアでの発行は、ムーディーズの関連会社であるMoody's Investors Service Pty Limited ABN 61 003 399 657(オーストラリア金融サービス認可番号336969)及び(又は)Moody's Analytics Australia Pty Ltd ABN 94 105 136 972(オーストラリア金融サービス認可番号383569)(該当する者)のオーストラリア金融サービス認可に基づき行われます。この文書は2001年会社法第761G条の定める意味の範囲内における「ホールセール顧客」のみへの提供を意図したものです。オーストラリア国内からこの文書に継続的にアクセスした場合、貴殿は、ムーディーズに対して、貴殿が「ホールセール顧客」であること又は「ホールセール顧客」の代表者としてこの文書にアクセスしていること、及び、貴殿又は貴殿が代表する法人が、直接又は間接的に、この文書又はその内容を2001年会社法第761G条の定める意味の範囲内における「リテール顧客」に配布しないことを表明したことになります。ムーディーズの信用格付は、発行者の債務の信用力についての意見であり、発行者のエクイティ証券又は個人投資家が取得可能なその他の形式の証券について意見を述べるものではありません。

日本専用の追加条項:ムーディーズ・ジャパン株式会社(以下「MJJK」といいます。)は、ムーディーズ・グループ・ジャパン合同会社(MCOの完全子会社であるMoody's Overseas Holdings Inc.の完全子会社)の完全子会社である信用格付会社です。また、ムーディーズSFジャパン株式会社(以下「MSFJ」といいます。)は、MJJKの完全子会社である信用格付会社です。MSFJは、全米で認知された統計的格付機関(以下「NRSRO」といいます。)ではありません。したがって、MSFJの信用格付は、NRSROではない者により付与された「NRSROではない信用格付」であり、それゆえ、MSFJの信用格付の対象となる債務は、米国法の下で一定の取扱いを受けるための要件を満たしていません。MJJK及びMSFJは日本の金融庁に登録された信用格付業者であり、登録番号はそれぞれ金融庁長官(格付)第2号及び第3号です。

MJJK又はMSFJ(のうち該当する方)は、同社が格付を行っている負債証券(社債、地方債、債券、手形及びCPを含みます。)及び優先株式の発行者の大部分が、MJJK又はMSFJ(のうち該当する方)が行う信用格付意見・サービスに対して、信用格付の付与に先立ち、10万0,000円から約5億5,000万円の手数料をMJJK又はMSFJ(のうち該当する方)に支払うことに同意していることを、ここに開示します。

MJJK及びMSFJは、日本の規制上の要請を満たすための方針及び手続も整備しています。